

丹と来た！2万人

積丹ソープラン

第3回

味覚祭り

第3回積丹ソープラン味覚祭り（実行委員会主催）が6月29日、美国漁港広場を会場に行われました。

キャッチフレーズの「初夏の積丹 まるかじり」のとおりに、ウニやエビなどの旬の味覚を堪能できるとあって、好天にも恵まれた中、朝早くから小樽や札幌方面からの行楽客の車が駐車場に列をつくり、町内外から約2万人が訪れ終日賑わいを見せました。

会場では、直径150センチでつくる名物のジャンボ浜鍋のほか、さまざまな山海の幸などを浜値で提供する漁協や商工会などの出店12店舗が軒を連ねた中、町が姉妹都市提携している高知県香美市からも7人が訪れ、鯉のタタキや刃物など特産品を販売しました。

“旬の味覚たっぷり堪能”

またエビやホッケのすり身など新鮮な魚介類がたっぷり入った浜鍋は好評で、用意した3千人前が昼すぎで売り切れる盛況ぶりでした。

一方、ステージでは、第17回YOSAKOIソープラン祭りで大賞を獲得した平岸天神などによる華麗な演舞や自衛隊音楽隊、松前神楽、大道芸、マジックショーなど盛りだくさんなアトラクションで会場はにぎわいを見せ、特に、歌手の葛城ユキさんのパワフルな歌声に会場の熱気も最高潮に達しました。

最後の花火大会では、夜空に咲いたたくさんの大輪の花に、会場のあちらこちから大きな拍手と歓声があがり、積丹の初夏の夜空を華麗に彩りイベントを締めくくりました。

